

49. 道の駅 せせらぎ郷かみつえ

大分県 上津江村

●大きな三角屋根を持つ廃校施設を道の駅として活用

概要

用途： 物産館、いこいの館（レストラン、宿泊室、会議室、サウナ風呂）
廃校理由： 児童数の減少
廃校年： 平成6年
旧学校名： 川原小学校

建物

構造： 鉄筋コンクリート造2階建て
建築面積： 1,226㎡
延床面積： 1,226㎡



財源

整備： 中山間総合整備事業、山振特対事業、県調整費、一般財源
運営維持管理： 組合員出資金、村の補助金

運営主体

名称： 企業組合道の駅せせらぎ郷かみつえ
形態： 地区住民出資者

運営状況

主な利用者： ドライバー及び観光者
利用者数： 109,500人／年

調査担当者のコメント

- 元学校部分を宿泊施設兼食堂兼地区公民館に転用した事例である。
- 当初の外観が大きな三角屋根であり、転用後の道の駅にもなじむデザインである。

管理者、利用者から一言

- 山や川の清流、いこいの館など自然の景観とふれあえる心なごむ道の駅です。（管理者）
- ふるさとの匂いや人情味あふれるひとときが満喫できる道の駅である。（利用者）

場所・連絡先

住所： 大分県日田郡上津江村大字川原3848-1
アクセス： JR久大線日田駅より車で40分
Tel/Fax： 0973-54-3514／0973-54-3522



○自然の豊かな場所に立地しており、三角屋根が周囲の山並と調和している



○レストランの様子



○教室を宿泊室として活用



○新たに浴場を設備